

## 29 年度大学入試センター試験 実施結果の概要

**国語は対前年▲22.43 点の106.96点(得点率 53.5%)**

**大学・短大受験者の約 76%がセンター試験を受験**

進路情報研究センター ライセンスアカデミー／大学新聞社 / 2017/2/3

2月2日に大学入試センターより、「平成29年度大学入試センター試験 実施結果の概要」の発表があった。

平成29年度大学入試センター試験（本試験）平均点等一覧  
受験者数 547,591人

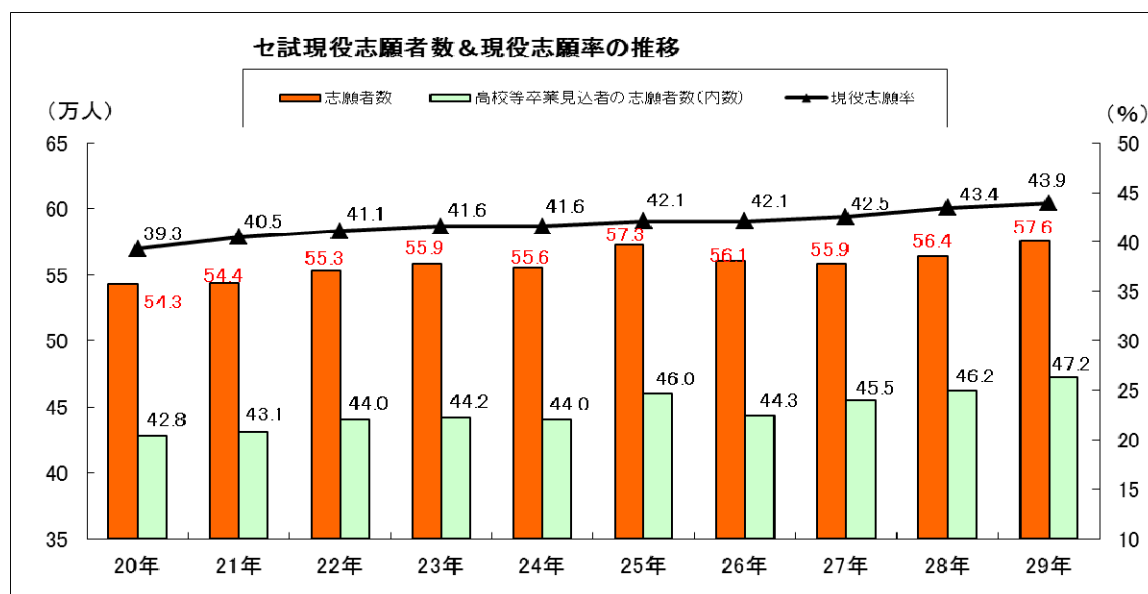
教科名	科目名	平成29年(最終)		平成28年(最終)		平均点の対前年差	
		受験者数	平均点	受験者数	平均点		
国語 (200点)	国語	519,129	106.96	507,791	129.39	▲ 22.43	
地理歴史 (100点)	世界史 A	1,329	42.83	1,449	42.07	0.76	
	世界史 B	87,564	65.44	84,131	67.25	▲ 1.81	
	日本史 A	2,559	37.47	2,472	40.81	▲ 3.34	
	日本史 B	167,514	59.29	160,830	65.55	▲ 6.26	
	地理 A	1,901	57.08	1,805	52.14	4.94	
	地理 B	150,723	62.34	147,929	60.10	2.24	
公民 (100点)	現代社会	76,490	57.41	80,240	54.53	2.88	
	倫理	22,022	54.66	26,039	51.84	2.82	
	政治・経済	54,243	63.01	49,184	59.97	3.04	
	倫理, 政治・経済	50,486	66.63	48,709	60.50	6.13	
数学	数学① (100点)	数学 I	6,156	34.02	5,981	36.48	▲ 2.46
		数学 I・数学 A	394,557	61.12	392,479	55.27	5.85
	数学② (100点)	数学 II	5,971	25.11	5,782	27.76	▲ 2.65
		数学 II・数学 B	353,836	52.07	353,423	47.92	4.15
		簿記・会計	1,482	49.83	1,401	57.71	▲ 7.88
		情報関係基礎	524	54.94	539	56.21	▲ 1.27
理科	理科① (50点)	物理基礎	19,406	29.69	18,304	34.37	▲ 4.68
		化学基礎	109,795	28.59	105,937	26.77	1.82
		生物基礎	136,170	39.47	133,653	27.58	11.89
		地学基礎	47,506	32.50	47,092	33.90	▲ 1.40
	理科② (100点)	物理	156,719	62.88	155,739	61.70	1.18
		化学	209,400	51.94	211,676	54.48	▲ 2.54
		生物	74,676	68.97	77,389	63.62	5.35
		地学	1,660	53.77	2,126	38.64	15.13
外国語	【筆記】 (200点)	英語	540,029	123.73	529,688	112.43	11.30
		ドイツ語	116	128.66	147	130.92	▲ 2.26
		フランス語	134	142.60	140	151.04	▲ 8.44
		中国語	558	164.91	482	158.02	6.89
		韓国語	185	128.95	174	128.05	0.90
	【リスニング】 (50点)	英語	532,627	28.11	522,950	30.81	▲ 2.70
	筆記+リスニング (200点)	英語		121.47		114.59	6.88

(注)

「筆記(200点)+リスニング(50点)」は、それぞれの得点率をもとに200点に圧縮して大学新聞社で算出した。

▲はマイナス(-)の意味。プラス(+)は省略。

志願者数は2年連続アップの575,967人(対前年+12,199人)で、25年度レベルまで回復した。志願者数アップの主な要因は大学受験者の増加、現役志願者のアップである。30年度入試からは受験生数の減少による“2018年度問題”が起きる年度であり、29年度の志願者をピークに志願者数は減少に転じると推測される。



※現役志願率:平成29年3月高校等卒業見込み者(現役生)のうちセンター試験に出願した者の割合。

29年度の大学と短大の受験生数を72.4万人(大学新聞社推定)とすると、大学・短大受験者の約76%がセンター試験を受験していることになる。AO・推薦入試の合格者にも入学後を考えて、センター試験の受験を勧めたい。

#### ◇大学入試センター試験 平均受験科目数

	8科目	7科目	6科目	5科目	4科目
29年度	10,174人(1.9%)	297,009人(54.2%)	24,231人(4.4%)	29,246人(5.3%)	46,415人(8.5%)
28年度	12,393人(2.3%)	293,513人(54.7%)	23,991人(4.5%)	28,668人(5.3%)	46,603人(8.7%)

	3科目	2科目	1科目	受験者合計	平均受験科目数
29年度	121,383人(22.2%)	17,230人(3.1%)	2,204人(0.4%)	547,892人	5.55科目
28年度	112,462人(20.9%)	17,146人(3.2%)	2,052人(0.4%)	536,828人	5.59科目

前年と比較し、3科目受験者数が8,921人も増加している。このことから、都市部の中堅～難関私立大は前年以上に志願者を増加すると推測される。

各教科・科目の平均点では、国語の対前年▲22.43点が目につく。高校に取材してみると、文系よりも理系の受験者が得点を落としているようだ。特に第1問の評論文は、科学哲学者・大阪大学教授の小林傳司の「科学コミュニケーション」からの出題で、文字数も前年よりも700字も多い約4,300字で難しかった。前年は比較的読みやすい現代社会論であったが、本年は科学と社会の関係を時系列に沿って論じた本格的な評論文であったことも平均点の低下につながったようだ。国語は初日の午後にあるだけに、ここでつまずくと英語や理系の科目にも影響を与える。

文部科学省が次期学習指導要領で「語彙力の伸長や文章を読む学習の充実、書く力の強化」を掲げている。国語学習においては、文章の構成や段落の読み取りに留意して全体の流れを把握する学習に力を入れさせたい。